

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.22 2016年11月11日(金)

## 愛知 Bigフェス 秋晴れのもと10,000人が結集!!

No.7 1面

オータムフェス2016 推進ニュース

2016/11/9

# オータムフェス2016推進ニュース No.7

発行:地域別県民文化大祭典2016中央実行委員会 〒456-0008 名古屋市熱田区沢下町8-4 愛知私学会館 TEL 052-881-4346 FAX 052-881-4877



上: Bigフェスフェスティバル「希望プロジェクト」の1000人群舞「アロエ」  
左:「希望の歌」を朗読する藤澤ノリマサさん



右:「希望の歌」を朗読する藤澤ノリマサさん

## 天晴れ、モリコロパークに1万人！ 11・3 BIGフェス大成功！

### 群舞1000名達成！「希望プロジェクト」総勢2500名！ 大縄跳び60チーム1200名！ダンスフェス60チーム2000名！

最高の秋晴れに恵まれ、11・3 BIGフェスは編み込まれた大集会となりました。新企画「大縄跳び」に1200名という勢いがつき、群舞も1000名を達成。終日、会場の至る所で若いエネルギーを爆発させました。様々なドラマや感動の瞬間をトピックスとして以下に紹介します。

### 高3投票率は73・2%！緊急アンケート

マスコミ大注目の3年、4200名の協力を得る緊急アンケートは20校で、「希望プロジェクト」

### 群舞千名達成！「希望プロ」のドラマ

「希望プロジェクト」の群舞は、が大量のメンバーを回して火をつけ、各組も「大縄跳び」に出るメンバーは群舞も踊る「う」と呼びかけて、前夜に1000名を確認。当日もぎりぎりまで練習を続けました。そして、あの光景を前に群舞隊長の伊賀さん(南山女子)は涙、涙、十分、十分に練習を呼びかけ、オータムの舞台に立てるようにお願いします。

○今回は熊本から2名の高校生も参加。熊本ボランティア報告の際に、愛知から100万円の義援金をお送りしました。

○藤澤ノリマサ氏は帰りの新幹線が迫っていたが、「高校生と一緒にやれてよかった」と満腹。光ヶ丘ダンス部は「ええじゃないか」の見事な演技と、1年生部員がステージ前最前列に横一線に並んでセレモニーからの雰囲気をつくり協力。合唱の歌詞をインストレからつるして表示する「お歌詞係」は強風にあおられ、本番一発勝負に体を張って大奮闘。00歳の紙飛行機は、生徒の書き込んだ願いも含まれて参加された合唱の指揮者の先生が「こんなにかっこいい集会があるとは！すこい集会があるとは！生徒たちの、あのしっか

一致団結、これまでにないフェスに  
江南会場(5日)総参加3000名

5日(土)、大口町民会館で開催された「2016郷土・ゆめ・ふれあい祭りin大口」は、「地域文化発表会」をめざして、誠信の吹奏楽部、新飛行機「希望の歌」とも体操部、合唱部と、渾身の力、同朋のバトン部をはじめ、地元よさこいチーム「あさぎ」をメインに「笑舞」「歩」と、コーラスグループ「グリーンコーラス」が出陣し、大いに楽しんでいた。今年度は不安なこともたくさんありましたが、教員、父母、生徒たちが一致団結したこと、これまでにないフェスが完成しました。また、現役の父母もスタッフとして参加し、江南プロダクションが一層活発になるきっかけになった集会となりました。



今年度は不安なこともたくさんありましたが、教員、父母、生徒たちが一致団結したこと、これまでにないフェスが完成しました。また、現役の父母もスタッフとして参加し、江南プロダクションが一層活発になるきっかけになった集会となりました。



5日(土)、春日井東部市民センターにて行われた「であいふれあいハート」春日井会場は好天にも恵まれ400名を超える参加者でにぎわいました。午前中の講座企画7講座には88名が受講。午後は淑徳中高管弦楽部アンサンブル、東海高校のダンスグループでステージ企画がスタート。私学出身DAIKIのマジックで大いに会場が沸いたところで「希望プロジェクト・式典」が始まりました。

5日(土)、春日井東部市民センターにて行われた「であいふれあいハート」春日井会場は好天にも恵まれ400名を超える参加者でにぎわいました。午前中の講座企画7講座には88名が受講。午後は淑徳中高管弦楽部アンサンブル、東海高校のダンスグループでステージ企画がスタート。私学出身DAIKIのマジックで大いに会場が沸いたところで「希望プロジェクト・式典」が始まりました。

## いよいよオータムフェスは最大の山場へ 協力券・式典・署名「三位一体」の電話作戦を！

「18歳選挙権に関する高校3年生緊急アンケート」の結果は11月10日のNHK「おはよう日本」「おはよう東海」で報道されました。愛知県高校生フェスティバル顧問団長の山盛全国青年協議長がインタビューを受けました。